

枅富町長 皆さん、おはようございます。本日、ここに令和元年第2回定例会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、公私何かとご多用中のところ、ご出席を賜り誠にありがとうございます。まず昨夜発生した山形県沖を震源とする強い地震により重軽傷を負われた方々、家屋の倒壊等被災された方々、また、そのご家族の方々に対しまして、心よりお見舞いを申し上げます。1日も早い復旧、復興をお祈り申し上げます。5月7日の初登庁から1か月余りが経ちましたが、日々責任の重大さを痛感しながら業務に取り組んでいる最中です。どうかよろしく願い申し上げます。さて、牟岐町は今、老朽化したごみ焼却施設の改築問題、検討委員会から答申が出ている役場庁舎の移転、人口減少・少子高齢化対策、農林水産業、商工業の振興などさまざまな課題を抱えています。ごみ焼却施設の改築問題については、まずは3町長で話し合い、海部郡衛生処理事務組合の全員協議会を開催するなどして結論を出していきたいと考えています。役場庁舎の移転については、牟岐町役場庁舎移転・建設等検討委員会からの答申を尊重し、議会、住民の意見も聞きながら進めていきたいと思っています。人口減少・少子高齢化対策、農林水産業、商工業の振興などについては、牟岐町は平成27年度に地方創生の総合戦略を策定し、「牟岐町への新しい人の流れを作る」「牟岐で安心して働ける雇用の場をつくる」「結婚・出産・子育ての希望がかなう環境をつくる」「時代にあった住み続けたいと思える地域をつくる」の4つの基本目標を掲げ、人口減少・少子高齢化対策、農林水産業、商工業の振興などの地方創生を推進するため、この間、取り組んできましたが、人口減少に歯止めはかかっていません。人口は、町の体力であり、少しでも人口減少を食い止めていかなければなりません。一次産業の後継者の育成、若い世代の取り組みについては、特に支援を続けていきたいと考えています。高齢者支援といたしましては、高齢化が進み車の運転ができなくなると、生活をする上で、買い物や通院等が困難になります。高齢者の移動支援等は関係機関、各所との協議を重ね検討していきたいと思っています。また、牟岐町と多様に関わっていただける「関係人口」を増やしていくためにも、仮称ですが、前の近畿牟岐会です。ふるさと会の復活と併せまして、町とのつながりをより深めていただく「特別町民」の募集をし、特別町民用の住民票か住民票に代わるものを発行し、何らかの特典も用意できればと考えています。牟岐町出身者はもとより、それ以外の方々にも特別町民になっていただけるような制度になるよう検討を進めていきたいと考えています。次に南海トラフ巨大地震対策といたしましては、1人でも多くの命が助かるように避難路の整備、避難場所の整備は、今後とも進めていきたいと考えています。そして、各地区の自主防災組織に、地区防災計画を未策定の所は早急に立てていただくようお願いし、日頃より防災意識、防災知識の向上、災害に対する備えを万全にできればと考えています。また、避難訓練も工夫をこらし、いろ

いろな曜日、時間に計画し、多くの町民の皆様に参加していただけるようにしていきたいと思っています。牟岐町の昨年度の普通会計決算は、実質単年度収支が967万5千円（約1千万円）の赤字となりました。財政状況が大変厳しい牟岐町ですので、緊縮財政に努めなければなりません。また、事務事業の見直しも必要になると思いますが、牟岐町を元気にするため、みんなで知恵を出し合い、ひとつひとつ誠意をもって、それぞれの課題解決に向けて、これからも取り組みを進めていきたいと思っていますので、今後の皆さま方のご指導、ご協力を心からお願い申し上げます。それでは、本定例会の提案説明に入りたいと思います。本定例会に提出の案件は12件です。報告1件、議案11件で、報告の内容は繰越明許費繰越計算書です。議案の内訳は条例の制定及び改正6件、補正予算2件、その他2件、人事案件1件となっています。報告第2号平成30年度牟岐町一般会計繰越明許費繰越計算書。一般会計で平成30年度から令和元年度へ繰り越した7つの事業に係る計算書を報告し、議会の承認を求めるものです。翌年度繰越額は、DMV導入事業補助金116万4千円。住基ネットシステム機器更新事業887万7千円。プレミアム商品券事業77万3千円。喜来橋修繕事業53万8千円。橋梁長寿命化計画事業680万円。杉山2号橋耐震補修事業1,837万円。立石谷川災害復旧事業469万円。財源内訳は、記載のとおりで、一般財源分は1,203万2千円です。議案第20号牟岐町離島振興対策実施地域の固定資産税の課税免除に関する条例。離島振興法の趣旨に基づき牟岐町離島振興対策実施地域における固定資産税の課税免除に関し、必要な事項を定め離島地域の産業の振興を図るための条例制定です。議案第21号牟岐町森林・林業活性化基金条例。森林管理法に基づき森林の整備を促進するとともに、地域活性化を目的とする木材の利用や人材の育成に資するための条例制定で、基金の原資は森林環境譲与税を充てるものです。議案第22号牟岐町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例。自然災害時の災害援護資金の貸付けを受けようとする場合に保証人及び利率を改定するために条例の一部を改正するものです。議案第23号牟岐町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例。放課後児童支援員の研修に関する規定を改正するために条例の一部を改正するものです。議案第24号牟岐町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例。家庭的保育事業等の卒園後の受皿についての規定を改正するために条例の一部を改正するものです。議案第25号牟岐町介護保険条例の一部を改正する条例。介護保険法施行令及び介護保険の国庫負担金の算定等に関する政令の一部を改正する政令により改正するものです。議案第26号徳島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少に伴う徳島県市町村総合事務組合規約の変更。徳島県市町村総合事務組合を組織する美馬西部学校給食センター組合が解

散したため、規約の一部を改正するものです。議案第27号町有財産の処分。町有財産である健康管理センター(旧鬼ヶ岩屋温泉)を売却するため議会の議決を求めるものです。議案第28号令和元年度牟岐町一般会計補正予算。歳出で主なものを挙げますと、19ページ、2款・総務費、固定資産台帳更新業務等委託料、LGWAN(エルジーワン)接続系端末機器購入費などで4,047万3千円の増額。27ページ、3款・民生費、社会福祉協議会補助金、敬老祝金、介護保険特別会計繰出金などで4,153万5千円の増額。33ページ、4款・衛生費、斎場修繕料、海部郡衛生処理事務組合負担金の追加などで1,684万円の増額。39ページ、5款・農林水産業費、森林施業集約化交付金、アワビ類種苗放流事業補助金、広域浜プラン推進事業補助金などで2,039万7千円の増額。43ページ、6款・商工費、商工会補助金、総合戦略修正業務委託料などで997万2千円の増額。47ページ、7款・土木費、町道楠之浦1号線補修工事、ミニショベル・2tダンプ購入費などで1,762万5千円の増額です。53ページ、9款・教育費、教員用パソコンリース料、スライサー購入費などで1,947万8千円の増額。65ページ、10款・災害復旧費、出羽島漁港災害復旧事業で470万円の増額。歳入は、それぞれの事業に係る国・県支出金、諸収入、町債などで、一般財源は30年度からの繰越金を充てています。歳入、歳出、1億7,078万1千円を追加し、予算総額を33億4,924万6千円とする補正予算です。議案第29号令和元年度牟岐町介護保険特別会計補正予算。介護報酬改定等に伴うシステム改修費用の追加で、財源は国庫補助金及び一般会計繰入金を充てることとし、歳入、歳出それぞれ121万円を追加し、予算総額を7億8,890万3千円とするものです。議案第30号副町長の選任。任期満了に伴い引き続き大森博文氏を副町長に選任するため議会の同意を求めるものです。以上で提案説明を終わりますが、詳細については関係課長から説明をしますので、ご審議のほど、よろしく願いいたします。